



第34回日本遺伝カウンセリング学会学術集会

テーマ

よりよい遺伝カウンセリングを目指して ～多様性の理解と実践～



日時 2010年5月28日(金)～30日(日)
会場 東京女子医科大学 弥生記念講堂
主催 東京女子医科大学附属遺伝子医療センター
所長・教授 齋藤加代子

5月28日(金)

■教育講演1

「Orphan diseaseの診断と研究:先天性骨疾患を例に」
東京都立小児総合医療センター 西村玄

■シンポジウム1

「遺伝カウンセラーの専門性(オリジナリティ)と他医療者との協働」
シンポジスト
大阪府立母子総合医療センター 岡本伸彦
お茶の水女子大学大学院 川目裕
東京女子医科大学附属遺伝子医療センター 浦野真理
神奈川県立こども医療センター 西川智子
英ウィメンズクリニック 松田圭子

■イブニングセミナー

「アレイCGH法によるデジタル染色体解析における
遺伝カウンセリングの重要性」
東京女子医科大学統合医科学研究所 山本俊至
「遺伝医学領域におけるゲノムコピー数解析の現状」
三菱化学メディエンス株式会社 原田直樹

5月29日(土)

■ランチョンセミナー1

「遺伝子診断は誰のためか」
新潟大学脳研究所 小野寺理

■ランチョンセミナー2

「きこえと遺伝子-難聴の遺伝子診断と遺伝カウンセリング」
信州大学耳鼻咽喉科 宇佐美真一

■特別講演

「ケアとキュア」
東京女子医科大学 岩田誠

■シンポジウム2

「遺伝子情報管理の現状と展望」
シンポジスト
京都大学大学院 中山健夫
京都大学大学院 沼部博直
東京女子医科大学附属遺伝子医療センター 菅野仁
東京女子医科大学情報システム部 福島武春

5月30日(日)

■教育講演2

「着床前診断をめぐって-いま・これからの課題-」
横浜市立大学大学院 平原史樹

事務局:東京女子医科大学附属遺伝子医療センター
TEL: 03-3353-8111(内線34236) e-mail: office@img.twmu.ac.jp

共催:女子医大医師会